

11/2(日)、3(月・祝) iUtopia2025~わ~ 展示コンテンツを公開

iU(情報経営イノベーション専門職大学、東京都墨田区、学長:中村 伊知哉、<https://www.i-u.ac.jp>)は、2025 年 11 月 2 日(日)、3 日(月・祝)に「ちょっと先のおもしろい未来(ちょもろー)2025」において「iUtopia2025~わ~」を開催します。“わ”というテーマには、さまざまな意味を込め、学生・地域・企業がつながる“共創の輪”を広げる場として、多彩な展示・ステージ企画・体験型ブースを展開します。

「iUtopia2025~わ~」概要



iU は 2020 年の開学以来、「ICT」「ビジネス」「グローバル」を学びの 3 本柱として、世の中にイノベーションを起こす人材の育成に取り組んでいます。本学が掲げる「iUtopia(アイユートピア)」は、iU と理想郷を意味する“Utopia”を組み合わせた造語です。

Utopia が示す“現実には存在しない理想的な社会”という概念を、「理想を追求し、具現化していくイノベーターたちによるコミュニティと集合知」として再定義しました。

iUtopia は、iU の目指す未来の象徴であり、学生・教職員・卒業生・連携企業が共に創り上げる、挑戦と成長の場です。

今年の副題は「わ」です。多様な個性が調“和”し、iU コミュニティのつながりと広がりを示す“輪”、そして、驚きと感動に満ちた“WA!”という意味が込められています。

会場では、新たな価値を共創していく産官学連携プロジェクトなどの教育・研究活動を、直接体験できる展示やトークセッションを展開します。「iUtopia」が、“ワ”クワクする未来を分かち合えるかけがえのないひとときとなることを願っています。

【開催概要】

イベント名:iUtopia~わ~

主催:iU 情報経営イノベーション専門職大学

運営:Team iUtopia 2025

開催日時:2025 年 11 月 2 日(日)11:00-17:00

3 日(月・祝)10:00-17:00

入場料:無料

会場:東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー

アクセス:浜松町駅(JR 山手線・京浜東北線・東京モノレール)徒歩 4 分

竹芝駅(ゆりかもめ)西口 徒歩 2 分

大門駅(都営地下鉄浅草線・大江戸線)B1・B2 出口 徒歩 5 分

※本イベントは東京ポートシティ竹芝・公開イベント「ちょっと先のおもしろい未来(ちょもろー)2025」(主催:ちょっと先のおもしろい未来実行委員会)の一環として実施します。

iUtopia2025～わ～ コンテンツ詳細

「iUtopia2025～わ～」は東京ポートシティ竹芝オフィスタワー2F のメイン会場をはじめ 1F や 8F でも様々なコンテンツを展開します。

詳細は以下をご確認ください。

出展

(1)LUUP

屋内で LUUP の機体を展示

(2)デジタルでリアルを革新せよ?!

リバ協ラボにおける最近の取組みについて紹介

(3)AID Lab

研究室作品などを展示

(4)Virtual World で遊ぼう！

VRChat と VTuber 関連の展示

(5)ゲーム×○○＝iU 生が考えるゲームの形

教育や促進に活用できるゲームの新しい形を紹介。AI×ゲームの体験もあり

(6)AI アニメーションの現在地 -生成 AI による映像制作のプロセス

1.生成 AI を活用して制作したアニメーションの上映 2.制作プロセスや使用ツール、ビジネス活用の事例やサービスの展開などについてのポスター展示

(7)iU BAT(Business, Art and Technology) ラボ: TEC&ART コーナー

SMOKE ART の展示、作品説明

ヘラルボニーさんの作品の展示、作品説明、作品や商品の販売

(8)HubLab

1.HubLab の研究発表 2.CEO project 制作物の販売会 3.「CEO project」の成果発表・シンポジウム

(9)研究発信ラボ

ポスター展示による研究内容の発表

(10)Business challenge Lab

Business challenge Lab の今後の活動についての紹介

(11)サステナブルツーリズムラボ

サステナブルツーリズムラボの活動内容

(12)Accounting Lab

ポスターセッションでの、Lab と取り組み内容の概要紹介

(13)失敗学ラボ

失敗学ゼミの試行錯誤結果の共有

(14)超実践 Lab

「実現するサービスを事業側から多角的に考え、動かす超実践型プロジェクト」の概要紹介

(15)Medical Internet of Things

Digital Twins in Healthcare / 医療におけるデジタルツインの紹介

この他にも、出展を予定している企画があります。

詳細につきましては、「iUtopia」Web サイトにてご確認ください。

iUtopia X・Instagram、公式 web サイト開設！！

この度、iUtopia は公式 X(旧 Twitter)および Instagram アカウント、公式 web サイトを開設いたしました。
 今後は、最新情報やイベントのお知らせ、活動の裏側など、iUtopia に関するさまざまなコンテンツを発信してまいります。
 ぜひフォローいただき、最新情報をご覧ください。

- 公式 X(旧 Twitter) : [@iutopia_info](https://twitter.com/iutopia_info)
- 公式 Instagram : [@iutopia_info](https://www.instagram.com/iutopia_info)
- 公式 web サイト : <https://iutopia.i-u.ac.jp/>

ステージイベント

東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8F PORT STUDIO PORT STUDIO にて、ステージイベントも開催します。
 詳細については以下をご確認ください。

11 月 2 日(土) 12:45-14:00

「GIPI.tokyo Showcase - 次の日本の主要産業であるグローバル IP ビジネスをゼロから学ぶ！」

11 月 3 日(日) 13:00-14:00

「若年層の創業機運を産官学の連携でどのように醸成できるか」

プログラム概要

若年層の創業機運醸成に関する活動やパネルディスカッションを実施します。

詳細はこちら : <https://ceo.i-u.ac.jp/>

13:00-13:10 CEO Project 概要説明

13:10-13:30 参加者によるピッチ・商品紹介

13:30-14:00 パネルディスカッション

「ちょっと先のおもしろい未来(ちょもろー)2025」概要

「ちょっと先のおもしろい未来(ちょもろー)」は、先進的なテクノロジーに彩られた少し未来の社会や生活、新しい取り組みのポップカルチャーを体験することで、大人も子どもも楽しめるイベントです。

2021 年に開催を開始し、本年の開催で 5 回目を迎えます。昨年 10 月の開催では、新たな関心領域であるニューロダイバーシティを扱った集合展示「みんなの脳世界」や、子ども向けワークショップの集積イベント「ワークショップコレクション」、竹芝にサテライトを置く慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科や iU の展示等、150 のコンテンツを集め、延べ 30,000 名近くが参加しました。

【開催概要】

1. 名称 : 「ちょっと先のおもしろい未来(ちょもろー)2025」
2. 主催 : ちょっと先のおもしろい未来実行委員会
3. 公式サイト : <https://www.change-tomorrow.tokyo/>
4. 開催日 : 2025 年 11 月 2 日(日)、3 日(月・祝)
5. 入場料 : 無料(一部有料のコンテンツを含みます)
6. 会場 : 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー、ウォーターズ竹芝他竹芝地域各所
7. アクセス : 浜松町駅(JR 山手線・京浜東北線・東京モノレール)徒歩 4 分、
 竹芝駅(ゆりかもめ)西口 徒歩 2 分、
 大門駅(都営地下鉄浅草線・大江戸線)B1・B2 出口 徒歩 5 分

【併催イベント】

『みんなの脳世界』 <https://neuro-diversity.world/>

主催 : ニューロダイバーシティプロジェクト

『超人スポーツ体験』 <https://superhuman-sports.org/>

主催: 超人スポーツプロジェクト

『ワークショップコレクション in ちょもろー』 <https://canvas.ws/>

主催: ちょっと先のおもしろい未来実行委員会・CANVAS

『KMD Forum 2025 明日を変える -チョモロー-』 <https://www.kmd.keio.ac.jp/>

主催: KMD (慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科)

『ともだちロボットワールド』 <https://tomodachirobot.com/>

主催: ともだちロボットプロジェクト

<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

起業率全国1位（iU独自調査）、起業数は全国8位（経済産業省調べ）の、在学中に学生が起業に挑戦する大学。ICT・ビジネス・グローバルな視点について学び、新しい時代を創る人材を育成。さらに必修科目として約4か月間のインターンシップも経験し、将来の起業や就職を見据えたキャリアビジョンの具現化につなげている。

iUホームページ：<https://www.i-u.ac.jp/>

■学長

中村伊知哉（なかむらいちや）



京都大学研究員、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に『新版 超ヒマ社会をつくる—アフターコロナはネコの時代—』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、Web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。

プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。起業数45以上、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。結果、2期生の就職率99.1%。

連携企業700社以上、客員教員1,000人以上。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等100以上のプロジェクトが走っている。

2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う正課「eスポーツ」も設ける。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい？ それ、あたらしい？

■所在地

・墨田キャンパス：東京都墨田区文花1-18-13

・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：墨田キャンパス
右：サテライトオフィス

・学生数：655名 ・基幹教員数：30名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■学びの特色

「ICT」「ビジネス」「グローバル」この3つが学びの柱

①組織管理やマーケティング、会計・財務などを学ぶ【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習

さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

②アプリ設計・開発、データサイエンスなどの技術を修得する【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける

プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

③国際感覚や語学力を自分のものにする【グローバル】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

現場で学び、起業で挑む。600時間の実習×全員起業プログラム

・臨地実務実習とプロジェクト実践演習：1人600時間の臨地実務実習、実在するサービスの事業展開やリアルな社会課題の解決などに取り組むプロジェクト実践演習を実施

・全員起業：全員が在学中に起業に挑戦。必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じてリアルなビジネスの立ち上げを経験し、社会で即戦力となる力を育成。希望者には事業化支援・資金提供・登記サポートも完備。

■育成人材像

・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材

・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp